

# 東嶺山だより

令和2年12月 通刊155号

355-0044 東松山市正代755-1

電話・FAX 0493-34-6555

email: semyojuji@yahoo.co.jp

HP: tosaki.web.fc2.com/index.htm

携帯 090-2446-5209

## お知らせ

### 奉仕作業について(雨天中止)

●日時 **12月12日(土) 午前8時30分**

〈内容〉山の下草刈り・雑木伐採、観音堂等の大掃除等

〈持物〉軍手・鎌・のこぎり等



### 除夜の鐘 \*マスク着用にておいでください

今年は、明るい昼間にもお撞きいただけます

●昼の部 **15時30分~16時30分** (新設定)

●夜の部 **23時30分~0時30分** (従来通り)



新型コロナ感染の「3密」を避ける為に、**昼夜2部制**にて除夜の鐘撞きを行います。新しく設定した「昼の部」では、「夜の部」に比べると、比較的暖かいうちに、鐘をお撞きいただけます。

新しい年を迎えるに当たり、新た誓いを立て、その1年を努力 精進し、家内安全・身体健全・心願成就を祈る為に、鐘を撞いて心を清浄にしましょう。

### 「正月祈願祭 (大般若会だいはんにゃえ)」

●日時 **令和3年1月2日(土) 午前10時**

●祈願札を受付けます **木札-3000円 紙札-1000円**

\* 祈願内容 家内安全・交通安全・商売繁盛・病氣平癒・合格祈願・その他の諸願

\* 申込期限 令和2年12月29日(火) \* 祈願祭以後は随時申し受けます。

\* お札やお守りの有効期間は1年間です。古いお札やお守りは、後日寺でお焚きあげしますので寺へ納めましょう。新しいお札は、祈願祭後にお渡しします。

## 坐禅会・写経会

～みなさんもおいでになりませんか～

～静寂な雰囲気の中で、心身ともにさわやかに～

### ○第2・4日曜日

- 坐禅会 7時～7時40分 リラックスできる服装でお出かけください。
- 写経会 8時～概ね9時  
写経台紙（お手本）、写経用紙はこちらで用意いたします。  
硯、筆（毛筆）、筆ペン、墨等は用意いたしますが、数に限りがありますが、使い慣れた物をお持ちの場合はご持参ください。
- ヨガ教室（第2日曜日） 概ね9時～10時 無料  
\*坐禅会だけの場合は、参加費は無料です。  
\*写経会の入会費は1000円、納経料は300円です。

## ■今月のことば 「足もとのゴミを拾う」

カー用品の販売会社、イエローハットの創業者の鍵山秀三郎さんが、創業以来掃除を続けていることは、あまりにも有名な話です。

鍵山さんの「掃除を通して社会の荒み、心の荒みを無くしていきたい」という思いは、「日本を美しくする会」となって、国内外に活動の輪が広がっています。

この鍵山さんが、かつて上海の大学で講演された時の話です。鍵山さんが掃除について話すと、ある学生が「ゴミを拾うようなことで世界が変わるのですか？」と質問しました。それに対して鍵山さんは、「人が行き交うような場所で吸い殻一つ拾えない、その勇気を持ってない人に世界なんて変えられないでしょう」と答えたそうです。

ゴミを拾うというのは、実は勇気の話なのです。身近なことで立ち向かう気概がないのに、大きな目標に立ち向かうことができるだろうかということです。

鍵山さんの「ゴミを一つ拾えば、一つだけきれいになる」という言葉があります。

人は、小さいことをおろそかにしがちですが、小さなことの積み重ねがあるからこそ、大きな成果が生まれる事を教えてくれています。

## ■今月の行事等

- 奉仕作業 12日 8時30分
- 坐禅会・写経会 13、27日 \*13日 9時 ヨーガ教室
- 寺子屋 5、26日 9時

## 令和3年年回早見表

命日が1月初めに当たっている方は早めにご連絡ください。

- |                   |                     |
|-------------------|---------------------|
| ■ 1 周忌 令和2年に死亡    | ■ 2 7 回忌 平成7年に死亡    |
| ■ 3 回忌 令和元年年に死亡   | ■ 3 3 回忌 昭和64年に死亡   |
| ■ 7 回忌 平成27年に死亡   | ■ 3 7 回忌 昭和60年に死亡   |
| ■ 1 3 回忌 平成21年に死亡 | ■ 4 3 回忌 昭和54年に死亡   |
| ■ 1 7 回忌 平成17年に死亡 | ■ 4 7 回忌 昭和50年に死亡   |
| ■ 2 3 回忌 平成11年に死亡 | ■ 5 0 回忌 昭和47年に死亡   |
| ■ 2 5 回忌 平成9年に死亡  | ■ 1 0 0 回忌 大正11年に死亡 |